

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 潰瘍性大腸炎患者におけるミリキズマブの有効性、安全性の検討

[研究対象者]

2023年1月～2025年12月までの間に、消化器内科にて潰瘍性大腸炎と診断され、消化器内科で診断・治療を受けた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患、家族歴、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、身体所見、検査結果(血液検査、便検査、画像検査、消化管内視鏡検査等)、手術記録、病理組織検査、治療内容、入院日、外来・入院経過等。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

潰瘍性大腸炎のミリキズマブ治療の有効性と安全性について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年12月までの間(予定)

-----

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 米澤 麻利亜

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 米澤 麻利亜

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9時～16時)